

クラウド型総合決済プラットフォーム

CAFIS Arch

スマートフォン？ いえ、新しい決済端末です。

CAFIS Arch の新ラインナップはスマホ形状の次世代ハイブリッド型端末。
決済の世界に衝撃を。

タッチディスプレイ 5inch

(電子サイン/ソフト PIN 対応)

接触 IC カード
リーダー

バーコードリーダー

非接触 IC カード
リーダーライター

(FeliCa / NFC 対応)

磁気カードリーダー

本体

ハイブリッド型 CAFIS Arch 端末
Saturn 1000 E
CASTLES TECHNOLOGY 社製



使い方が選べる決済端末です。

モバイルプリンタと
セットで
持ち運びながら、
屋外での決済が可能。



モバイル
プリンター

MP-B20

セイコーインスツル社製

SII

専用クレードル装着で
POS 接続や
従来の据置型での
利用も可能。



NTT Data
Trusted Global Innovator

ハイブリッド型決済端末 (Saturn 1000 E) の特徴

～選べる使い方～

本端末はご利用のシーンに応じて以下の3タイプの利用方法※1をご準備致します。

- ✓ 持ち運びながら利用したい
- ✓ 有線LANの敷設が困難な環境(屋外等)で利用したい

モバイル型利用

S1E 本体



Bluetooth
接続



伝票
印字

モバイルプリンタ
(SII製: MP-B20)

- モバイルプリンタ・SIM の利用により、場所を選ばず決済が可能！

- ✓ POSシステムと接続して利用したい

POS連動型利用 ※2

S1E 本体

+
プリンタ付き
クレードル



接続ケーブル

POS システム

伝票
印字

- POSシステムとの連動により、金額の誤入力を防止。

- 支払方法選択、カード読取りは Arch 端末側で店員様が実施。暗証番号入力、電子サインは、本体をクレードルから外してお客様に渡すオペレーション。

- ✓ レジカウンターで利用したい
- ✓ 従来の設置型端末と同じような利用をしたい

据置型利用

S1E 本体

+
プリンタ付き
クレードル



伝票
印字

- オートカッタプリンタ付クレードル活用により、従来の設置端末ライクな使用感で利用可能。
- クレードル経由での有線LAN接続が可能！

※1 同一筐体で複数の利用方法(屋外でSIMを用いたモバイル型利用、屋内でクレードルを装着した据置型利用等)を跨ぐご利用はできません。

※2 POS連動型利用の場合は、利用方法により電子マネー検定が必要となる場合があります。

- 本カタログに記載されている当社の商品・サービス名称等は、当社の商標または登録商標です。
- その他、記載されている社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに記載した仕様、デザインなどは改良のため予告なしに変更することがあります。
- 各端末の詳細な仕様につきましては、各製造会社リーフレットをご確認いただくか、弊社営業までお問合せください。

株式会社 NTTデータ

ITサービス・ペイメント事業本部 カード & ペイメント事業部
〒108-0073 東京都港区三田 3-10-1 アーバンネット三田ビル 4F

お問い合わせ URL <https://solution.cafis.jp/contact/>

CAFIS
Beyond The Payments